

本に囲まれて「暮らす」ように滞在。
ブックホテル『箱根本箱』 2018年8月オープン！



本に囲まれて「暮らす」ように滞在。国内外の良書を集めたブックホテル『箱根本箱』を2018年8月にOPENします。この施設は、日本出版販売株式会社（以下、日販）が箱根強羅温泉に所有する保養所『あしかり』を全面リノベーションするもので、「本箱」という名称は「本」と「箱根」を掛け合わせたもの。“本離れ”が進む社会のなかで、“本との距離がぐっと縮まる”“本と一緒に暮らしたくなる”ような様々な仕掛けを「箱」に散りばめています。

施設内にはブックホテルだけでなく、ブックストア、レストラン&カフェ、ショップ、シアタールームなどを備え、宿泊者はもちろん、宿泊以外のお客様も本に囲まれながらゆったり時間を過ごすことができます。中核となるホテルの客室数は18室。その全室に温泉露天風呂を備え、半数以上の客室からは大文字焼で有名な明星ヶ岳や金時山などの箱根外輪山が望めます。

■CONCEPT

本を通じて新しいライフスタイルを提案 未来へと文化を紡ぐ「本との出会い」がテーマです。

駅前にはふらっと気軽に立ち寄れる本屋があり、家の中には本棚がある。
それは私たちにとって、当たり前の日常の風景でした。

「本」はさまざまな情報を媒介し、時代を超えて伝える役割を担い、時に優しく、時に激しく社会を動かします。

私たちに知識と勇気と希望を与え、生活に潤いを与える非常に重要な役割を担ってきましたが、近年は、駅前の本屋が次々と姿を消し、家の中からも本棚が姿を消し、日常生活の中で本と接する機会は急激に減少していきました。

そんな本を取り囲む環境のめまぐるしい変化に、私たちは大きな危機感を抱いています。

情報の入手手段が、光の速度で飛び交うインターネットやSNSに変わっていくこと。それを否定するつもりはありませんが、広く深い大海を漂うように「本」から情報を得ること、その機会を失うことは、「創造性の欠如」や「文化の継承の断絶」を招くことにつながるのではないだろうか？
“本離れ”という単純な事象よりも、はるかに大きな別の“何か”に対して危機感を感じています。

そんな互いの思いに共感し合い、日本出版販売株式会社と株式会社自遊人にプロジェクトチームができたのが、2015年の夏。『箱根本箱』のプロジェクトがスタートしました。

—— 本を通じて新しいライフスタイルを提案し、未来へと文化を紡ぐ「本との出会いの空間」を作ろう。

東京近郊にありながら、豊かな自然を有し、文化的な香り漂う箱根・強羅に誕生する『箱根本箱』。駅前の本屋のように気軽に本を手にとれる空間、本と生活が密着した心地よい空間で、「暮らす」ように滞在しながら、「本」を読む楽しさ、本と向き合う楽しさを存分に味わう。

私たちの思いが詰まった「本箱」が、約3年の年月を経て、いよいよ2018年8月にオープンを迎えます。

本のディレクションは日販によるBOOKディレクションを手掛けるブランド『YOURS BOOK STORE』が担当し、施設全体のプロデュース&ディレクションおよびオペレーションは、新潟県南魚沼市のライフスタイル提案型複合施設『里山十帖』を手がける株式会社自遊人が担当。
クオリティーの高いフードメニューとサービスをご提供いたします。

■SPECIAL

“あの人の本箱”が館内各所に登場！ 本を愛する皆さんの「わたしの選書」をお楽しみください。

箱根本箱は「本との出会い」「本のある暮らし」をテーマにしたブックホテル。

「本との距離がぐっと近くなる」「本と一緒に暮らしたくなる」ような提案を館内に散りばめています。とくにご注目いただきたいのがスペシャル企画“あの人の本箱”！ 各界の第一線で活躍されている「本を愛する」皆様にご協力いただき、「わたしの選書」によるオリジナル本箱を作っていただきました。

“あの人の本箱”は客室を中心に、館内の様々な場所に設置。どの本箱がどの場所に置かれるかは来館してからのお楽しみ！ 同じ本箱が、ずっと同じ場所にあるとも限りません。

そして客室内の本箱は、もちろんその部屋に泊まった方だけの“お楽しみ”です。

普段本を読む方はもちろん、読まない方にも、箱根本箱をきっかけに「本と出会う楽しみ」を体感いただけたら幸いです。

「あの人の本箱」企画にご参加の皆様（敬称略、50音順）

フラワーアーティスト 東信

作家 石田衣良

作家 伊藤たかみ

ピアニスト 上原ひろみ

作家・アーティスト 大宮エリー

メディアアーティスト・ピクシーダストテクノロジーズ株式会社CEO 落合陽一

作家 恩田陸

アーティスト 清川あさみ

建築家 田根剛

作家 辻村深月

女優 中谷美紀

森美術館 館長 南條史生

写真家・映画監督 蜷川実花

作家 羽田圭介

漫画家 ほしよりこ

作家・演出家・俳優 松尾スズキ

料理研究家 松田美智子

作家 山崎ナオコーラ

作家 山田悠介

作家 綿矢りさ

写真家 石川直樹

作家・クリエイター いうせいこう

チームラボ代表 猪子寿之

イラストレーター 大橋歩

料理人 神田裕行

スペースコンポーザー 谷川じゅんじ

歌人 俵万智

料理研究家 土井善晴

彫刻家 名和晃平

作家 西加奈子

料理家 /eatrip 主宰 野村友里

ブックディレクター 幅允孝

エッセイスト 松浦弥太郎

小説家・編集者 松家仁之

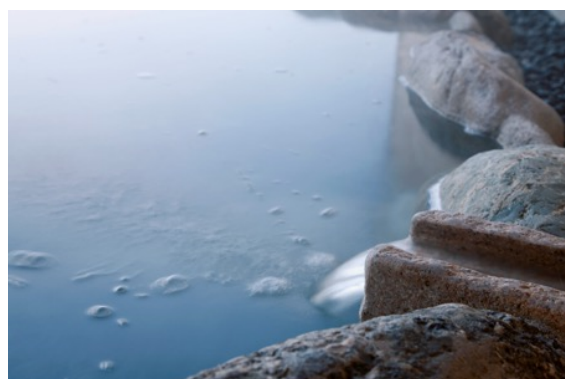
国際政治学者 三浦瑠麗

俳優 山田孝之

美術家 横尾忠則

■FACILITY①：BOOK HOTEL

本屋でもなく、図書館でもなく、旅館でもない
新しい未来への物語が始まる場所。
文化を担う大人のための「秘密基地」です。



ブックホテル

「本のある暮らし」を提案するホテルです。
客室は6タイプ18室。その全室に温泉露天風呂
と「あの人の本箱」が付き、それぞれ異なるイ
ンテリア。1つとして同じ客室はありません。
「自宅のリビングルームでくつろぐように」。
さらには「バスルームでもトイレでも、いつで
もどこでも」本が楽しめるように。
創造的思考を誘発する空間で、読書にふけるの
はもちろん、自分の思考を整理したり、企画書
を書いたり、何もしないでぼーっと過ごしたり。
思い思いの時間をお過ごしいただけます。
大浴場では乳白色の硫黄泉と無色透明の美肌の湯、2
つの泉質が楽しめます。いずれも源泉かけ流し。読
書に疲れたらのんびりと温泉へどうぞ。
1泊2食18,321円～（2名利用時の1名料金）。

■客室：18室・全室温泉露天風呂付き

マウンテンビューコーナースイート1室
マウンテンビューツイン 1階4室・2階7室
マウンテンビュー・ハリウッドツイン2室
グリーンビュー・ファミリー3室
グリーンビュー・ツイン1室

■パブリックバス：男女別大浴場・露天風呂各2

強羅温泉の源泉から引いた無色透明の美肌の湯
と、大涌谷温泉から引いた白濁した硫黄泉、2つ
の泉質が楽しめます。内湯と露天風呂を備えた
男女別大浴場は源泉かけ流し。

■食事：朝食、夕食ともレストラン

■FACILITY②：FOOD

箱根発・ローカルガストロノミー！

オーガニック&クレンジングをテーマに
自然派イタリアンを提供します。



フード
ディレクター
佐々木 祐治

1975年生まれ。都内で13年務めた後、ミラノの人気店「アンティカ・オステリア・デル・ポンテ」本店で星付レストランの技術と感性を学ぶ。帰国後は青森県弘前市の「オステリア エノテカダ・サスィーノ」へ。地方だからこそできる自家畑、ハムやチーズ作りといった経験を重ねた後、新潟県長岡市で「MANO」を開店。地方発イタリアンの名手として注目を浴びる。2018年、自遊人クリエイティブディレクター・岩佐十良の提案する「ローカルガストロノミー」に共感し、自遊人に入社。「箱根本箱」のシェフに就任。

レストラン&カフェ

「オーガニック&クレンジング」をテーマに展開する自然派イタリアン。

フードディレクターはミラノの人気店「アンティカ・オステリア・デル・ポンテ」や弘前の「オステリア エノテカダ・サスィーノ」にて経験を重ねた佐々木祐治が担当。

相模湾や駿河湾の魚介や神奈川や静岡の有機野菜や柑橘など「生産者の想いが詰まった力のある食材」たちを主役に、箱根のローカルガストロノミーを表現します。

ランチからディナータイムまで通し営業とし、アイドルタイムにはカフェ営業も。

自然派ワインやコーヒー、ハーブティー、オーガニックジュース、ケーキやクッキーなどのスイーツ類もご用意し、皆様のご来店をお待ちしています。

■ディナーは要予約、レストランの日帰りでのご利用およびアイドルタイムのカフェ営業は2018年秋以降よりスタート。

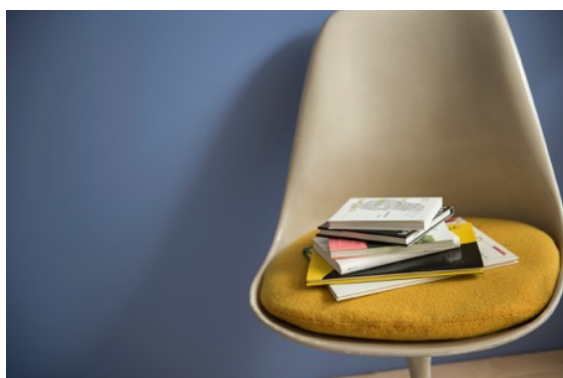
■オープンキッチンカウンター19席、個室3室

■山並みを楽しみながらゆったり食事できるオープンキッチンスタイルのカウンター、プライバシーの保てる個室を揃えています。

■近年高まるオーガニック志向に応えるのはもちろん、外国人観光客から要望の高い「ヴィーガン」「ベジタリアン」にも完全対応します。

■FACILITY③：BOOK STORE & LIFE STYLE SHOP

本はただのインテリアじゃありません。
日本初！館内のすべての本が購入できる
ブックホテルです。



ブックストア

新刊と古書、洋書あわせて約1万冊を取りそろえ、箱根では最大規模の書店となります。

ブックストアの選書は、暮らしに彩りを添えるジャンルとして、「衣」「食」「住」「遊」「休」「知」を中心に、ラウンジやレストラン、ショップなどとシームレスに「本のある暮らし」を提案します。

館内に置いてある本はすべて購入可能。

『箱根本箱』は、本をインテリアとして捉えるのではなく、実際に「買える」ことにこだわった施設で、日本初の「本が実際に買える、本をコンセプトにしたホテル」です。

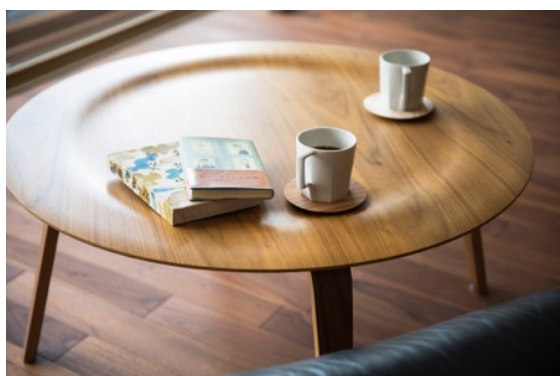
ブックストアのコンセプト立案、選書、システム管理、VMDは日販のブックディレクションブランド『YOURS BOOK STORE』が担当。ディレクターは『YOURS BOOK STORE』より染谷拓郎が担当します。

ライフスタイル & アルチザンショップ

「本」を選ぶのと同じ目線で作られたショップは「暮らしの彩り」がコンセプト。本はもちろん、心地いい生活を約束してくれる様々なグッズを販売いたします。内包するアルチザンブースは、丁寧な手仕事が光るアクセサリーやテキスタイル、レザー小物、うつわなど、使って・飾って楽しめる作品をセレクト展開します。

■FACILITY④：LOUNGE & THEATER ROOM

ショートフィルムの総合ブランド「ShortShorts」と
コラボレーションしたシアタールームや
居心地抜群の本箱ラウンジも登場します。



本箱ラウンジ

開放的な吹き抜けが印象的なブックラウンジをご用意。

Wi-Fi完備なので、PCを持ち込んで仕事に没頭するもよし、のんびりお茶を飲みながら読書するもよし。

ラウンジのドリンクはすべて無料です。

※ラウンジの利用は宿泊者と「本箱会」会員限定。ただし一部エリアは2018年秋以降、時間・曜日限定で一般開放予定です。

本箱シアター

「本箱シアター」と名付けられたシアタールームでは、ショートフィルムの総合ブランド「ShortShorts」とコラボレーション。

毎月異なるテーマを掲げ、厳選作品を上映します。宿泊者と「本箱会」会員専用スペースです。

■「ShortShorts」

俳優・別所哲也氏が代表をつとめる国際短編映画祭ショートショート フィルムフェスティバル & アジアと連動したショートフィルムの総合ブランド。オンラインシアターや、ショートフィルムコンテンツを通じて映像文化発信の担い手となっています。

今年6月の開催で20周年を迎えた映画祭には、世界130以上の国と地域から集まった1万本を超える作品の中から、選りすぐりの約250作品が上映されました。

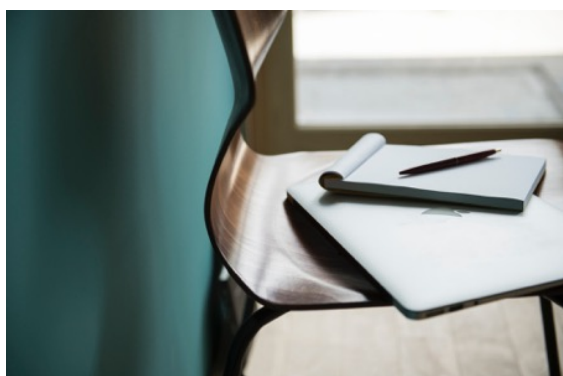
左下写真：SSFF & ASIA 2018グランプリ受賞作品『カトンプールでの最後の日』

■SERVICE：MEMBERSHIP PROGRAM

メンバーシップ・プログラム「本箱会」スタート。

Wi-Fi完全完備！フリードリンク！フリー温泉！

サテライトオフィスや別荘として気軽にご利用ください。



メンバーシップ・プログラム「本箱会」

ホテルやレストランとしてだけでなく、サテライトオフィスや別荘として、もっと気軽に、もっと多様に施設をご利用いただくため、メンバーシップ・プログラムをご用意します。

その名も「本箱会」。

会員募集&プログラムスタートは2018年秋以降を予定しています。

■「本箱会」メンバーシッププログラム

「箱根本箱」はブックストア、ショップ、レストラン&カフェのみ日帰り利用が可能な施設ですが、「本箱会」会員の方は、温泉、本箱ラウンジ、宿泊者専用ラウンジ、シアタールームなど客室以外のすべての場所のご利用が可能になります。

※ラウンジのドリンクは無料

※全館Wi-Fi完備 ※宿泊特典あり

① 個人会員

入会費2,000円（利用登録手数料）

ドロップイン（時間利用）1時間1,000円

年額利用：1年100,000円

② 法人会員

入会費10,000円（利用登録手数料）

ドロップイン（時間利用）1時間1,000円

年額利用：利用人数により異なります。お問い合わせください。

※上記内容は2018.7月現在の予定

■ MEMBERS

施設名 箱根本箱（ハコネホンバコ） 所在地 神奈川県足柄下郡箱根町強羅1320-491

構造 鉄筋コンクリート造 延床面積 1980.61m² 建築年月 1996年4月25日

プロデュース（総合監修・企画）：株式会社自遊人

プロデューサー・クリエイティブディレクター：岩佐十良

設計:海法圭建築設計事務所

BOOKディレクション:YOURS BOOK STORE(日本出版販売株式会社)

施設運営:株式会社自遊人（里山十帖） 事業主:株式会社ASHIKARI

株式会社自遊人

1989年創業「伝える」をキーワードに多彩な活動を展開する、クリエイティブ・アソシエーション。
2000年に雑誌「自遊人」を創刊。その後、自ら製造した加工品と構築した販売網、雑誌を連動して「無添加食品ブーム」や「天然醸造味噌&醤油ブーム」などを仕掛けたほか、2014年には新潟県大沢山温泉に「里山十帖」をオープン。商品や宿泊施設、レストランを「リアルメディア化」という手法で注目を集める。業務内容もブランディング、コンサルティングからレストラン列車のプロデュースと多彩。
岩佐十良／株式会社自遊人 代表取締役、クリエイティブ・ディレクター。1967年、東京生まれ。武蔵野美術大学でインテリアデザインを専攻。在学中の1989年にデザイン会社を創業し、のちに編集者に転身。2000年、雑誌「自遊人」を創刊。2014年グッドデザイン賞BEST100・中小企業庁長官賞(里山十帖)、2015年シンガポールグッドデザイン賞(里山十帖)ほか受賞多数。現在、グッドデザイン賞審査員、フォーカスイシューディレクター。

海法圭建築設計事務所

フライパンの扱いやすさで料理の味が変わるという手のひらサイズのものごとから、日々生活するまちがどうなっていくべきかというまちなみサイズのものごとまでを、どちらも等しく大切な、ひとつつながりの出来事ととらえて取り組む設計事務所。タイのサービスアパートメント新築や旅館の新築、リノベーションなども担当。

YOURS BOOK STORE

日販のBOOKディレクションを手掛けるブランド。「人と本をつないでいく」をコンセプトに、プランニング、プロデュース、商物流・システム整備、選書、イベント開催など、本にまつわる様々な事業を展開。
主な実績は、文禄堂荻窪店・高円寺店のリノベーションのプランニングおよびアートディレクション、移動式本屋「BOOK ROUTE」の開発および各種イベント出店、企業のライブラリー製作における選書・ブックディレクター派遣など。本の楽しみ方を広げる野外読書ブランド「OUTDOOR READING」を立ち上げ、絵本にリズムやメロディーをつけた「歌い聴かせ」を中心に活動を行い、アウトドアブランドや地方自治体から依頼を受け野外イベントに出演している。

7月下旬より写真素材をウェブ上にて公開いたします。ご自由にダウンロードいただき、ご使用ください。（使用用途は「箱根本箱」紹介に限ります）／8月1日以降、現地取材・撮影の対応が可能になります。ご招待いたしますので、ぜひ、取材にいらしてください！

最新情報は以下サイトにて発信中！

<http://hakonemag.com>

公式サイト・2018年8月オープン！

<http://hakonehonbako.com/>

【取材及び本件に関するお問い合わせ先】

HiRAO INC 担当：御船 mifune@hirao-inc.com

TEL: 03-5771-8808 / FAX: 03-5410-8858